

科目区分	専門分野 II	授業科目	母性看護方法論 II
講師名	山本哲三先生 滝口千穂先生 浜中ひさえ	実務経験の有 無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次 後期
目的:	産婦の生理的経過と正常から逸脱した場合の看護を学習する。		
目標:	1) 分娩の経過と看護が理解できる。 2) 分娩の異常とその看護が理解できる。 3) 妊娠分娩期の看護展開と必要な看護技術が理科出来る。		
回	時間	講義内容	
1~5 竹島	10	分娩期における看護	分娩の要素 分娩の経過 産褥・胎児、家族のアセスメント 産褥と家族の看護 分娩期の看護の実際 分娩監視装置 レオポルド触診法
6~8 竹島	6	分娩の異常	分娩の異常と看護
9 山本	2	ハイリスク妊娠について	
10 山本	2	妊娠高血圧、 妊娠耐糖機能異常 甲状腺機能障害	
11 山本	2	正常分娩、分娩の3要素	
12 浜中	2	妊婦の看護	演習 妊婦体験、母体計測、レオポルド触診法 分娩監視装置、分娩期の看護
13 浜中	2	妊娠期の看護	グループワーク 妊娠期の事例展開
14 浜中	2	分娩期の看護	グループワーク 分娩期の事例展開
15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法	(講義 26時間, 演習 2時間, 単位認定試験 2時間)		
評価方法	単位認定試験 筆記試験 100点		
テキスト	母性看護学各論 母性看護学② 医学書院 2019		
備考			